|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 採様式第四号その三（家畜人工授精用精液の採取等に関する事項）取年月日 | 採取時刻 | 採取量 | 色(※) | 臭気(※) | ＰＨ(※) | 精子数(※) | 活力及び生存率(※) | き型率(※) | き釈液及びき釈倍率(※) | 凍結後の活力及び生存率※ |  封を施した本数及び家畜人工授精用精液証明書番号 | 　 採取した獣医師又は家畜人工授精師の氏名 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 本 | 獣医師（家畜人工授精師） |
| 号から号まで |
| 精若液しのく譲は渡体又外は受注精入 | 年　　月　　日 | 家畜人工授精用精液証明書番号 | 譲渡量 | 譲渡先又は注入を受けた雌畜の飼養者若しくは体外授　　精に係る未受精卵の所有者の氏名又は名称及び住所 | 摘　要 |
|  |  |  |  |  |

　　　備考

　　　　１　この帳簿には、家畜人工授精用精液の１回の採取ごとにその採取及び処理に関する事項を記載し、又は記録し、あわせてその譲渡又はその

場における注入若しくは体外授精に関する事項を記載し，又は記録すること。

　　　　２　（※）印及び※印の欄には、種畜の飼養者が獣医師又は家畜人工授精師でない場合は記載又は記録を要せず、※印の欄には、精液を凍結処

理しない場合は記載又は記録を要しない。

　　　　３　精液を採取し、封を施すことなく、その場で雌畜に注入し、又は体外授精を行つたときは、摘要欄に注入量又は体外授精量及び精液採取に

関する証明書（乙）番号を記載し、又は記録すること。